

夏の思い出

〔8月6・7日／旭市七夕市民まつり
関連記事 8、9ページ〕

Public Relations

広報

あさひ

9/1

2010
No.125

家族みんなで元気になろう

「野菜を取ろうキャンペーン」

実施中!



野菜をたくさん取るためには?

家庭では……

野菜を使った料理を心掛けましょう。味噌汁・スープなどは具だくさんに。

もう1品には、サラダやマリネ、煮物など作り置きができるメニューがおすすめです。野菜の下準備に手間が掛かるときは、電子レンジを使用することで調理の手間を省くことができます。

外食では……

主菜には野菜をたっぷり使ったメニューを。丼物よりも定食、またはサラダをプラスして。子どもメニューは野菜が不足しがちです。野菜を使ったメニューの豊富な店を見つけておくのも良いでしょう。

コンビニエンスストア・ファストフードでは……

幕の内弁当やサンドイッチなどは比較的野菜が多いです。野菜が少ないときは、サラダや総菜を付けて工夫しましょう。

旭市の平均寿命は、男性77・3歳で県内ワースト5位、女性は83・8歳で県内最下位、全国でもワースト10位という結果が出ています（平成17年市区町村別生命表より）。市の死亡状況を見ても、3大疾患である悪性新生物（がん）・心疾患・脳血管疾患での死亡率が国や県と比較し、いずれも高い値が出ています。これは市の健康診査の結果にも表れていて、心疾患・脳血管疾患などを引き起こす原因となる高血圧・脂質異常・高血糖などの状態の人が多く見られます。

そこで市では、野菜の働きが、がんや動脈硬化の予防、血圧の安定化、血中コレステロールの減少、血糖上昇の緩和など、生活習慣病を予防する効果があることに注目し、「野菜を取ろうキャンペーン」を実施しています。

野菜の目標量は?

生活習慣病予防に効果があるとされる野菜の摂取量は、1日350g以上と言われています。しかし成人の摂取量は平均295・3g（平成20年国民健康・栄養調査）、そのうち20歳代が最も不足していて、約100g足りていません。年齢を問わず、野菜を毎食取るよう心掛けましょう。足りないときは野菜ジュースで補うこともできますが、野菜摂取がジュースだけといった極端なことは避け、飲んだ量の半分を摂取量として換算しましょう。摂取量の目安は次のとおりです。

- ◆ 高校生以上は350g
- ◆ 小・中学生は300g
- ◆ 3歳児は240g

1食の目安は、野菜・海藻・キノコなどの副菜を片手にいっぱいです。ぜひ覚えて活用してみてください。

1食分の目安は片手にいっぱい(約120g)



こんな料理はいかがですか?



大根とわかめのあえ物

肉じゃが



ポトフ



トマトとキュウリのナムルサラダ



〈問い合わせ先〉
健康管理課予防班
☎6318766

10/17(日)

さわやかな汗 深まるきずな

第1回 旭市民体育祭開催

市民の一体感を醸成し、市民のきずなで明るい旭市を作ろうと、今回はじめて、市民みんなが参加できる市民体育祭を開催します。体育祭は、市内15の小学校区で成績を競う採点種目と、誰でも自由に参加できるオープン種目があります。家族や友人、みんなで誘い合って、一緒に盛り上がりましょう。



日時／10月17日(日) 午前9時～ 開会式
場所／県総合スポーツセンター東総運動場（荒天時：総合体育館）

競技種目／採点種目、オープン種目、グラウンドゴルフ競技（芝生広場）

団体表彰／総合優勝、準優勝、3位

個人表彰／各種目1位から3位までの入賞者には、賞品が贈られます。また参加者全員に参加賞があります。

競技の申し込みは？

採点種目／選手を選抜し、学区ごとの代表を通じて申し込み。

自由参加（オープン種目）／申し込み用紙に必要事項を記入し、申し込んでください（先着順）。※申し込み用紙は、市のホームページ（<http://www.city.asahilog.jp>）からダウンロードできます。定員に達しない場合、当日大会受付でも申し込みできます（競技開始1時間前まで）。

競技だけじゃない、楽しみいっぱい！

そのほか、地元出身アスリートの模範演技、産地直売コーナー、芸能発表やお楽しみ抽選会など、競技に参加しなくても楽しい催しがいっぱいです。

競技場周辺の混雑緩和に協力を！

〈駐車場の台数〉

○競技場周辺 約850台 ○特設駐車場 約1,000台（競技場まで約2km）

※駐車場から会場まで、シャトルバスを運行します。



〈申し込み・問い合わせ先〉

旭市民体育祭実行委員会事務局（生涯学習課体育振興班内） ☎64-1132・FAX64-0990

プログラム

荒天時プログラム 会場：総合体育館

時間	トラック競技			フィールド競技		
	種目名	区分	出場	種目名	区分	出場
10:00 ～ 11:00	60m走	採点	小1～2	中学校吹奏楽		第二中学
	80m走	採点	小3～4			
	100m走	採点	小5～6			
	1500m走		自由参加	関所破り	採点	60歳以上
	スポ少対抗リレー		スポ少			
11:00 ～ 12:00	綱引き予選	採点	一般			
	親子パン食い		自由参加	大漁だー		自由参加
				運だめし		自由参加
12:00 ～ 13:00	消防団ムカデ競走	採点	消防団	宝ひろい		就学前
	アトラクション			吹奏楽発表／飯岡小 チーバダンス発表／中央小せん だんキッズ お楽しみ抽選会／自由参加 あさひのまつり／双陽会		
13:00 ～ 14:00	アスリート模範演技		体育協会	あふれるまで		自由参加
	ロープジャンプ	採点	小学生	ゆっくりいそいで		60歳以上
	ロープジャンプ	採点	一般			
14:00	消防団正装リレー	採点	消防団	いそいで収穫	採点	一般
	綱引き準決・決勝	採点	一般			
14:00 ～ 15:00	オールスターリレー	採点	混合			
				おどり		自由参加

時間	種目名	区分	出場
10:00	綱引き予選	採点	一般
11:00	消防団ムカデ競走	採点	消防団
11:00 ～ 12:00	関所破り	採点	60歳以上
	大漁だー		自由参加
12:00	ロープジャンプ	採点	小学生
	ロープジャンプ	採点	一般
12:00 ～ 13:00	吹奏楽発表／飯岡小 チーバダンス発表／中央小せん だんキッズ お楽しみ抽選会／自由参加 あさひのまつり／双陽会		
13:00 ～ 14:00	親子パン食い		自由参加
	ゆっくりいそいで		60歳以上
14:00	いそいで収穫	採点	一般
	綱引き準決・決勝	採点	一般
14:00 ～	おどり		自由参加

※プログラムは都合により変更する場合があります。



スポーツ振興くじ助成事業

お年寄りの暮らしを支えます

高齢者福祉サービスいろいろ

市では、介護予防やひとり暮らしのお年寄りの生活を支えるために、高齢者に対するさまざまなサービスを提供しています。お年寄りの状態や家庭の状況に応じて、自分に合ったサービスを利用しましょう。

※高齢者＝市内に住む65歳以上の person です。

生活支援事業

生きがい活動支援通所事業

要介護認定において非該当と認定された高齢者が、デイ・サービスセンターにおいて日常動作訓練や健康チェック、入浴、食事をして、要介護状態への進行を予防します。

費用／1日 500円（または300円）＋食費

地域ふれあい交流事業

高齢者が地域ごとに集まって、趣味や健康講座などをを行い、食事をしながら

地域の住民と世代間の交流を図ります。また仲間づくりを行うことで、閉じこもりを防ぎます。



費用／無料
軽度生活支援事業（ホームヘルパー派遣）
要介護認定において非該当と認定された高齢者だけの世帯が、自立した生活を続けられるよう、軽度の日常生活の援助（調理や掃除など）を行うサービスです。

【費用】
◇1時間未満 230円
◇1時間～1時間30分未満 290円
緊急通報装置の設置
ひとり暮らしの高齢者世帯などに対し、緊急事態に備えて24時間体制で対応できる緊急通報装置とペンダントを貸与します。

費用／所得により一部負担あり（0～3,000円／月）
外出支援サービス事業
公共の交通機関およびタクシーなどの利用が困難な高齢者、または身体障害者で下肢の不自由な40歳以上の人が、

医療機関などの送迎に、週1回利用できます（市内に限る）。

※車いす、ストレッチャ利用の人。費用／片道100円または300円

老人性白内障補助眼鏡などの費用助成事業

市民税非課税世帯の高齢者が、白内障手術後に補助眼鏡などを作った場合に、費用の一部を助成します。

助成額／20,000円まで（一対）

はり・きゅう・マッサージなどの利用助成事業

70歳以上の高齢者に、はり・きゅう・マッサージ、または指圧費用の一部を助成します（市に登録された業者を利用した場合のみ）。

助成額／1回 1,000円（年間12回）

家族介護慰労金
自宅で常に寝たきり状態にある高齢者で、要介護4または5と認定され、かつ日常生活自立度（寝たきり度）がB2以上の人と同居している介護者に、慰労金を支給します（医療機関に入院した場合、または介護保険施設に短期入所した場合は除きます）。

※介護保険料および市税などに滞納がない世帯。

支給額／月額8,000円

地域支援事業
通所型介護予防事業
元気度チェックで、介護予防が必要と認められた高齢者を対象に、それぞれ

の目標に応じた運動プログラムにより運動機能の向上を図ります。

場所／介護予防拠点（やすらぎ園パワーアップセンター）

費用／1回 500円
生活管理指導短期宿泊事業

要介護認定を受けていない高齢者が、要介護状態への進行を予防するため、短期間の宿泊による日常生活の指導、支援を行います（6か月で14日以内）。

費用／事業費の1割を負担
住宅改修費用助成事業

要介護認定を受けていない高齢者が、暮らしやすい住宅に改修するための費用の一部を助成します（要事前申請）。

助成額／対象となる改修費の2分の1（限度額180,000円）
配食サービス事業

ひとり暮らしなどで調理が困難な高齢者に、バランスの取れた食事を届け、併せて安否の確認を行います（昼食のみで週3回以内）。

費用／1食 300円
紙おむつ給付事業

自宅で寝たきりや認知症などで常時失禁状態にある高齢者に、紙おむつを給付します。

給付枚数／年間270枚～540枚（所得状況、介護度に応じて枚数が異なります）

地域支援事業

通所型介護予防事業

元気度チェックで、介護予防が必要と認められた高齢者を対象に、それぞれ

〈問い合わせ先〉

高齢者福祉課高齢者班

☎6215350



未来をつくるための調査です



国勢調査

平成22年10月1日

[総務省統計局・千葉県・旭市]

国勢調査は、10月1日現在で外国人も含めて日本に住んでいるすべての人を対象に行います。

日本の未来を考えるために欠くことのできない、最新の人口・世帯の実態を明らかにするため、統計法に基づき5年ごとに実施する最も重要な統計調査です。

調査内容

国勢調査の調査内容は、男女の別、出生の年月、就業の状態など基本的な世帯員に関する事項（15項目）と、世帯の種類、住居の種類など世帯に関する事項（5項目）です。

国勢調査員が訪問します

9月下旬から総務大臣が任命し、守秘義務が課せられた国勢調査員が、皆さんの自宅を訪問し「調査票」と「封入用の封筒」を配ります。10月に再度、回収のため訪問しますので、調査票を封筒に入れて調査員へ渡してください。

国勢調査を装った調査（かたり調査）に注意を!!

国勢調査員は「国勢調査員証」「腕章」を身に付けています。この調査で金品を請求することはありません。また国勢調査員を装った不審な訪問者や、不審な電話・電子メールなどに注意してください。不審に思った場合は、企画課統計班まで問い合わせてください。

記入内容は厳重に守られます

国勢調査は、統計法の規定に基づいて行われます。個人情報保護のため、国勢調査員をはじめとする調査に従事する人は、調査で知り得た情報を他人に漏らしたり、調査票を統計の目的以外で使用したりすることが固く禁じられています。

提出された調査票は、厳重に管理され、集計が終わった後は完全に溶かし再生紙として利用されます。

調査結果は何に使うの？

調査結果は、個人の生活設計や企業の事業計画など、さまざまな分野の基礎データとして活用されます。

法定人口としての利用

- 衆議院議員選挙の選挙区割り
- 地方交付税の算定

行政施策の基礎資料として利用

- 被害予測や防災計画などの防災関連
- 子育て支援や高齢者福祉対策などの少子高齢化関連
- 廃棄物処理計画の策定などの環境問題関連
- 雇用対策関連や地域活性化関連

学術、教育、民間など広範囲の分野での利用

- 将来人口・世帯数の推計などの学術研究
- 電力需要や商品開発・サービス提供などの需要予測
- 小中学校の教育用の資料



国勢調査コールセンターが設置されます

設置期間／9月11日(土)～10月31日(日)

受付時間／午前8時～午後9時

電話番号／0570-01-2010

<問い合わせ先>

企画課統計班 (☎62-5367)

9月10日は第50回「下水道の日」です

下水道 水から聞こえる「ありがとう」

(平成22年度下水道推進標語)

「下水道の日」は、昭和36年(1961年)に下水道の全国的な普及をアピールするため「全国下水道促進デー」として始まり、その後の下水道に対する認識の高まりなどから、より親しみのある名称とするため、平成13年(2001年)に現在の名になりました。

下水道は快適で清潔な生活環

境への改善、そして川や海などの水質保全のためになくてはならないものです。下水道に接続することで、市内の家庭や工場・事業所から排出される汚水は、下水管を流れて浄化センターで処理された後、きれいな水となって新川に放流されます。より良い環境をつくるためにも、下水道利用開始済区域内で

下水道排水設備工事責任技術者の登録更新

日本下水道協会千葉県支部「下水道排水設備工事責任技術者」の資格有効期限が平成23年3月31日の人は、登録更新の手続きが必要です。

手続きをしなかった場合は資格を喪失しますので、早めに手続きをしてください。

受付期間／9月1日(水)～15日(水)

申請書類／登録住所へ郵送

〈問い合わせ先〉

市下水道課管理班

☎62-5357

日本下水道協会千葉県支部事務局(千葉市役所下水道総務課内) ☎043-245-6112

＜旭市公共下水道事業の状況＞

利用開始済面積	165.2ha
利用開始区域内人口(A)	5,844人
接続世帯数	1,338世帯
接続人口(B)	3,409人
水洗化率(接続率) B/A×100	58.3%

※数値は平成22年7月31日現在のものです

は、早めに接続しましょう。接続工事費に対する補助金や利子補給の制度もあります。

〈問い合わせ先〉

下水道課管理班

☎62-5357

下水道いっしょに「フックル」作品募集

下水道に対する理解を深め、下水道の健全な発達に役立つことを目的として、全国の小・中学生を対象に作品を募集します。対象／小・中学生(標語のみ小中学生以外も可)募集作品／絵画、ポスター、作文、標語、新聞、書道申込期限／11月10日(水)まで

〈申し込み・問い合わせ先〉

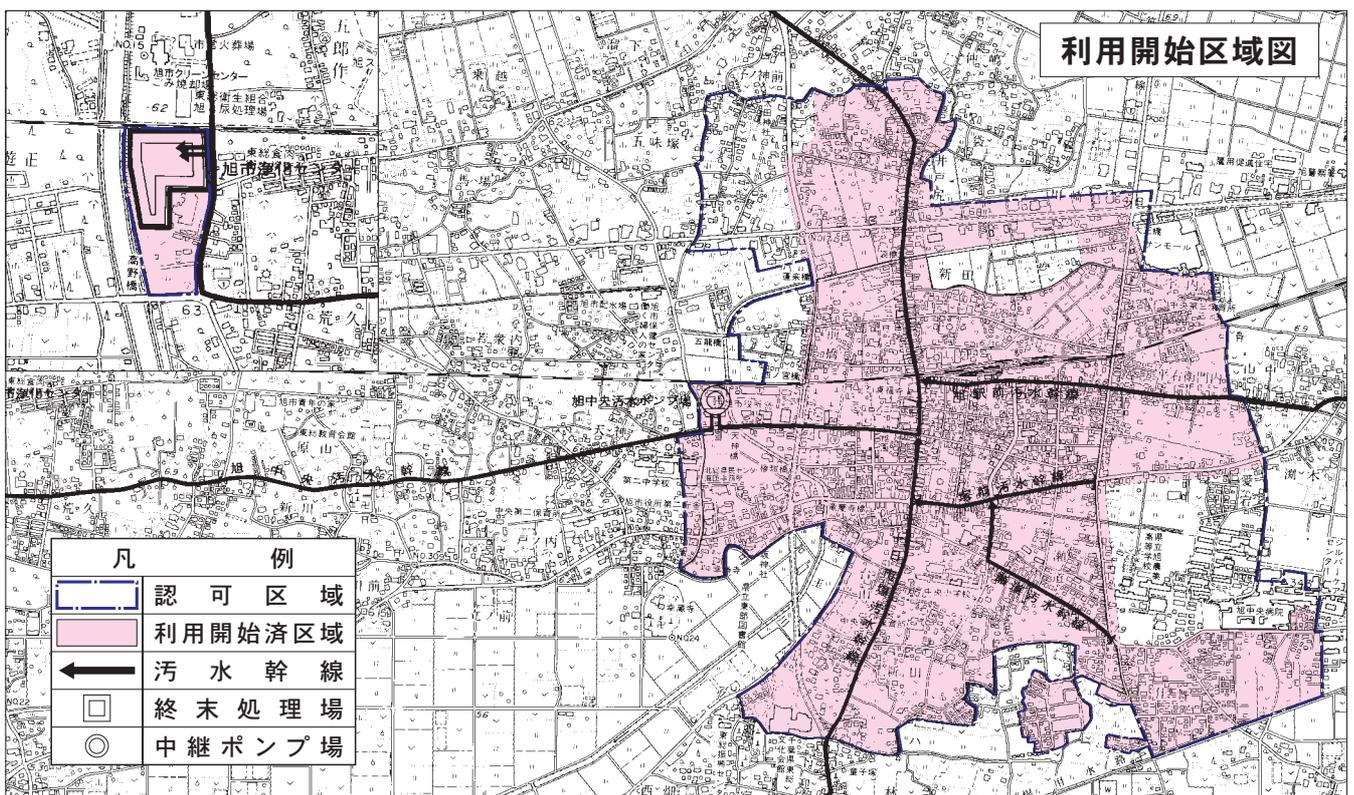
(社)日本下水道協会広報課

☎03-5200-0812

(株)日本水道新聞社出版企画本部

☎03-3264-6724

利用開始区域図



全国・関東大会へ出場 ※敬称略

〈卓球〉

平成22年度全国中学校体育大会
 第41回全国中学校卓球大会（山口県周南市・8/22～25）
 【女子団体】旭一中
 【女子個人】林めぐみ・加瀬涼華

▶ 旭一中女子・前列左から高橋侑子（1年）、高根実菜加（2年）、西野美里（3年）、後列左から宮内菜々美（2年）、林めぐみ（3年）、加瀬涼華（3年）



平成22年度関東中学校体育大会
 第38回関東中学校卓球大会（神奈川県秦野市・8/7～9）

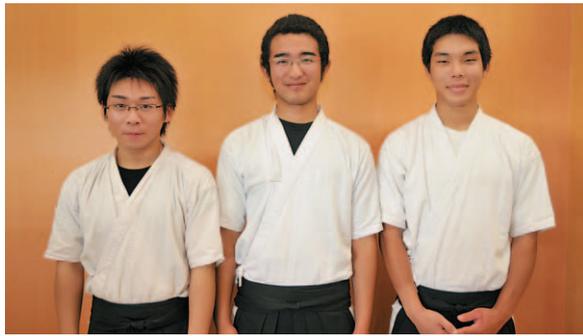


【女子個人】高上友里（旭二中2年）

〈弓道〉

平成22年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会
 第55回全国高等学校弓道大会（沖縄県那覇市・7/28～31）
 【男子団体】匠瑳高：大谷隆介、飯田光貴、山崎直樹
 ※旭二中卒

▶ 左から山崎直樹（2年）、飯田光貴（2年）、大谷隆介（3年）



〈陸上〉

平成22年度全国中学校体育大会
 第37回全日本中学校陸上競技選手権大会（鳥取県鳥取市・8/19～23）



【女子100m】飯島果穂（旭二中2年） 【女子砲丸投】鈴木夢（旭二中2年）

〈剣道〉

平成22年度関東中学校体育大会
 第35回関東中学校剣道大会（栃木県小山市・8/9～10）



【女子個人】浪川千尋（飯岡中3年）

37年ぶり！友情の火をつなぐ！

ゆめ半島千葉国体大会旗・炬火リレー

国体開催を記念した大会旗・炬火リレーが8月6日、七夕市民まつりパレードコース内で行われ、若潮国体以来、37年ぶりに市内を駆け抜けました。4区間を総勢70人が「千葉県東部五市友情の火」と名付けられた炬火をつなぎ、国体開催の気運を盛り上げました。この炬火は、ほかの開催地の炬火と共に1つにされ、9月25日に千葉マリスタジアムで行われる総合開会式の炬火台に点火されます。



◀ 第1区を走るスポーツ少年団の子どもたち

王者の貫禄！3連覇達成！

第14回あさひカップ

7月18日、近隣市町のサッカークラブ14チームが参加したサッカー大会が旭スポーツの森公園で行われました。直前まで南アフリカで行われていたサッカーのワールドカップさながらの熱戦が繰り広げられる中、大会2連覇中のFCあさひは、順調に予選リーグ、準決勝を勝ち上がり、決勝で小見川JFCと激突。2対1で勝利し、見事に大会3連覇の偉業を達成しました。



◀ 優勝したFCあさひ。最優秀選手…宮内佑汰くん（前列左から3番目）



おか荘前・飯岡海水浴場)
 (7月24日・25日／食彩の宿い
 ティいおかYOU・遊フェス
 ティいお



ビーチバレーボール大会結果
 〈混成の部優勝〉
 うに (千葉市)
 〈女性の部優勝〉
 アホバレー (神栖市)



サマーフェスタ in 矢指ヶ浦
 (7月31日／矢指ヶ浦海水浴場)

天の川ライブフェスティバル
 (8月1日／東総文化会館大・小ホール)



あさひの夏2010

七夕市民まつり

(8月6日・7日／中央商店街ほか)



砂の彫刻美術展

(7月17日・18日／矢指ヶ浦海水浴場)

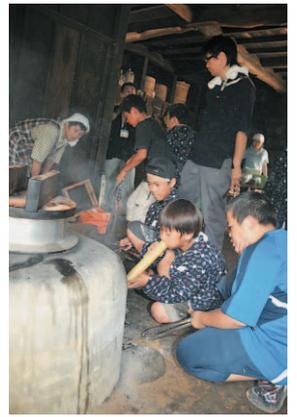


江戸時代にタイムスリップ

幽学ゆかりの地で宿泊体験交流

大原幽学遺跡史跡公園内にある旧家で7月30日、31日の2日間、子どもたちが電気もガスもない昔の暮らしを体験しました。参加した小学校4～6年生の14人は、かすりの着物に着替えると、しちりんで魚を焼いたり、かまどで米を炊いたり、普段の生活との違いに戸惑いながらも、一生懸命夕食を作っていました。夜は蚊帳をつった部屋に布団を敷き、みんなで雑魚寝。翌日は大人たちの指導を受けながら、お手玉やベーゴマなど昔の遊びに夢中になっていました。「テレビがないと、みんなとお話ができいい。一睡もしなかった」と口々に話す子どもたちでしたが、眠そうな様子もなく、元気な姿を見せていました。

▶ 難しいお手玉にも笑顔



▲ かまどで米を炊く子どもたち

子どもたちが議会を体験

旭市子ども議会

▶ 議場で質問を行う小学生議員



市議会を体験することで、子どもたちに市政やまちづくりに関心を持ってもらおうと7月27日、市議会議場で「旭市子ども議会」が行われました。通常と同じように市議会議長が議事を進行する中、議員に選ばれた小中学生22人の子ども議員は、はきはきとした口調で、普段学校に通う中での要望や環境問題、活気ある町にするための市の取り組みなど、さまざまな質問をし、市長や市の執行部から回答を受けていました。

育てた花でみんなの笑顔を満開に

▶ 市内介護保険施設（蛇園）に配られた鮮やかな黄色とオレンジ色のマリーゴールド



8月4日、海上中を代表して生徒会役員6人が、市内の駅や介護保険施設などに、生徒全員で育てたマリーゴールドが入ったプランターを配布しました。「クリーン＆グリーン作戦」と名付けたこの活動は「学校いきいきプラン事業」の一環として、情操教育や地域と学校の結びつきを深めることなどを目的に行われました。生徒会長は「配布は暑くて大変だったけれど、花をもらって喜んでくれる人がいてうれしかった」と話していました。

祭りが作る地区のきずな

干潟夏まつり

干潟（旭）地区の5つの区と地元商店会などが協力して行われる干潟夏まつりが8月1日、干潟公園を中心に行われました。当日は、威勢のいいお囃子連を先頭に、大人みこし1基と4基の子どもみこしが、約150mにも及ぶ長い列を作り、沿道からの温かい声援やもてなしを受けながら区内を練り歩いていました。夕方からは、干潟公園の特設ステージで行われたダンスや歌謡ショーが、夕涼みをする大勢の観客を楽しませていました。



▶ 猛暑の中、干潟公園を出発する子どもみこし

高校生の地元就職を支援

地元企業での新規高校卒業者の就職採用を促進するため、銚子公共職業安定所と市が連名で、地元企業などへ採用数拡大の要望書を提出しました。また8月5日には、市長と鈴木銚子職業安定所長が商工会館を訪れ、加瀬旭市商工会長に地元での採用の促進と会員への働き掛けをお願いしました。



▶ 加瀬商工会長（左へ）要望書を渡す鈴木所長（中央）と明智市長（右）

小 中学生がポスターで国体をPR



▲まちかどギャラリーに展示された入選作品

市内小中学校の子どもたちが描いた国体PRポスターの審査会が7月26日、総合体育館で行われ、応募のあった1,517点の中から、各部門別に優秀作品が選ばれました。受賞者は以下のとおり（敬称略）。

小学校低学年の部／最優秀賞：遠藤真優（矢指小1年）、チーバくん賞：小久保美佑（中和小3年）、加藤瑠菜（中央小2年）、努力賞：飯島向日葵（中央小3年）

小学校高学年の部／最優秀賞：相川由佳（嚶鳴小6年）、チーバくん賞／栗田優（飯岡小5年）、井上七海（豊畑小4年）、努力賞／宮負明香（中和小6年）

中学生の部／最優秀賞：宮内希（海上中3年）、チーバくん賞：石毛春花（海上中2年）、小関優大（海上中2年）

豊 作・子孫繁栄を祈って

太田八坂神社のエンヤーホー（つく舞）

7月27日、宿天神区八坂神社の太田祇園祭にてエンヤーホーが奉納されました。このエンヤーホーは「陰陽法」の掛け声がなまったものといわれ、豊作や子孫繁栄を祈って、毎年行われています。高さ16メートルにも及ぶ柱上で

演じる曲芸は圧巻で、県の無形民族文化財にもなっています。この日も、子どもたちの「エンヤーホー」の掛け声に合わせて、張子の面を付けた演者が、愛嬌たっぷりの演技を披露。最後に登場した獅子役が柱を登りながら曲芸を披露し、面に仕込んだ紙吹雪が舞うと、歓声とともに大きな拍手が送られました。



▲夜空に舞う、色とりどりの紙吹雪

響 き渡る声！しなる竹刀！剣豪が集う！

第48回青少年健全育成剣道大会

8月7日、市内の小中学生11団体133人が参加した剣道大会が総合体育館で行われました。気合の入った掛け声、竹刀の音、剣豪たちの真剣勝負に周囲は熱い声援を送っていました。各部門の優勝は以下のとおり（敬称略）。

【小学校】団体／低学年：旭市民剣道クラブ 高学年：旭市民剣道クラブ 個人／低学年：齊藤慧（旭市民剣道クラブ）高学年：小林佳晃（千葉尚武館）【中学校】団体／男子：旭二中 女子：干潟中 個人／男子：関根慧飛（干潟中） 女子：伊東愛望（飯岡中）



▲「めーん！」気合の一振りに竹刀がしなります

優 秀作品30点に旭警察署長賞

手紙で啓発 高齢者の交通安全



▲警察署長から賞状を授与される子どもたち

小学生が高齢者へ手紙を書いて交通安全を呼び掛ける「おいちゃん、おばあちゃんへの交通安全レター作戦」が市内小学校で行われ、その優秀な手紙30点（各小学校から2作品）に旭警察署長賞が贈られました。7月24日、旭警察署の道場で行われた贈呈式では、父兄が見守る中、警察署長から受賞者に賞状が授与されたほか、交通安全協会長から副賞が手渡されました。受賞者は以下のとおり（敬称略）。

〈中央小〉青野瞳美（2年）、大森聖菜（4年）〈琴田小〉鈴木友彩（2年）、高野杏樹（4年）〈干潟小〉藤野秋音（6年）、三木菜々子（6年）〈富浦小〉小林雅昂（2年）、中川由紀乃（5年）〈矢指小〉竹本歩（2年）、嶋田帆乃佳（4年）〈共和小〉金澤菜々子（4年）、齊藤美鈴（5年）〈豊畑小〉伊藤瞳（2年）、川口茉彩（3年）〈鶴巻小〉小川杏之助（3年）、川名優希（6年）〈滝郷小〉越川莉菜（2年）、遠藤希（5年）〈嚶鳴小〉小林美月（2年）、林杏華（6年）〈飯岡小〉石毛航成（3年）、家鍋怜（4年）〈三川小〉丸山翼（2年）、石毛穂乃佳（3年）〈萬歳小〉大湊美空（3年）、高橋一樹（4年）〈中和小〉高山愛美理（3年）、常世田梨奈（4年）〈古城小〉岡原司（2年）、金杉彩那（6年）

暮らしの情報

みんなで取り組む環境美化

秋のゴミゼロ運動を実施します

ごみの散乱防止と再資源化促進を目的として、市内一斉に秋のゴミゼロ運動を実施します。今年はやめ半島千葉国体卓球競技会が、旭市で開催されることを受け、直前の9月の最終日曜日に行います。全国から訪れる人々をきれいな旭市に迎えましょう。

〈日時〉

9月26日(日) 午前8時～

※当日は、実施・中止にかかわらず、午前7時に防災無線で



▲春のゴミゼロ運動の様子

周知します。

〈注意事項〉

○集合場所やごみの集積場所は、区や団体の役員に確認してください。

○集めたごみは、缶、ビン、ペットボトル、燃えるごみ、燃えないごみに分け、それぞれ別の袋に入れてください。

○道路や公園などに落ちているごみを集めてください。家庭にあるごみは、絶対に出さないでください。

〈問い合わせ先〉

環境課環境美化班

☎62-53329

国民年金保険料は

退職(失業)による特例免除制度があります

厚生年金に加入していた人が退職(失業)すると、国民年金に加入しなければなりません。市役所で加入手続きを行い、月額15,100円(平成22年度)

の保険料を納めることとなります。ただし、失業してしまったことで、経済的に保険料を納めることが困難な人には、申請によって保険料の納付が免除される「特例免除制度」があります。

この制度は、退職(失業)した年度と翌年度に限り、利用することができません。通常、保険料が免除されるためには、申請者本人・配偶者・世帯主が、所得基準の範囲内である必要がありますが、特例免除では、審査の対象となる申請者本人の所得を除外して審査を行います。

〈手続きに必要なもの〉

- ・雇用保険被保険者離職票や雇用保険受給資格者証などの写し。
- ・年金手帳または基礎年金番号が分かるもの。
- ・家族が申請する場合は、印鑑および身分が証明できるもの(運転免許証、保険証など)。

〈申請・問い合わせ先〉

保険年金課年金班

☎62-53332

海上支所住民室

☎55-3114

飯岡支所住民室

☎57-3115

千潟支所住民室

☎68-1075

出会いコンシェルジュ 『秋恋〜週末の出会い〜』 参加者を募集します

結婚する気はあるけれど、なんとなく出会うきっかけがない、という独身の人、思い切って出会うの場に参加してみませんか。旭市会いコンシェルジュでは、独身の男女を対象に出会いの場を提供しています。今回は金曜日の夜、居酒屋での開催です。仕事帰りに気軽にどうぞ。

日時／9月24日(金) 午後7時～

場所／旭市内

募集人数／男女各8人

参加費／男性4,000円・女性3,000円

〈参加資格〉

- ・男性／独身で市内在住の20歳以上40歳未満の人。
- ・女性／独身で20歳以上の人(市外も可)。



※定員を超えた場合は抽選となります。

締め切り／9月13日(月)

申し込み方法／メールまたは電話で、住所・氏名・電話番号・生年月日を知らせてください。

〈申し込み・問い合わせ先〉

旭市出会いコンシェルジュ事務局(企画課地域振興班内)

☎62-53382

✉deai-con@city.asahi.chiba.jp

ホームページhttp://www.asahishi-dc.com/

ホームページhttp://www.asahishi-dc.com/

合同結婚式

結婚50周年を迎えた夫婦を募集します

市では、結婚50周年を迎えた夫婦を招き、合同結婚式を行います。

日時／11月10日(水) 午前10時30分～

場所／ヒューマンプラザ黄鶴

対象者／昭和35年9月1日から昭和36年8月31日までに結婚(事実婚を含む)した夫婦

申込期限／9月30日(木)

〈申し込み・問い合わせ先〉

市社会福祉課社会班

☎62-53317

社会福祉協議会本所

☎57-5577

相談室



相談名	内容	期 日 ・ 時 間	場 所	問い合わせ
交通事故相 談	示談、賠償額の算出、自賠償保険の請求の仕方など	9月6日(月) 午前10時～午後3時 9月21日(火) ※待ち時間解消のため、要事前連絡。	市役所会議室	総務課 ☎62-5835
市の法律相 談	法律問題 ※市民を対象(同一内容での2回以上の相談は不可)	9月13日(月) 午後1時30分～4時 ※予約制(9月2日(木) 午前8時30分から受付)	海上支所	秘書広報課 ☎62-8070
		9月27日(月) 午後1時30分～4時 ※予約制(9月15日(水) 午前8時30分から受付)	市役所会議室	
人権・行政相 談	人権問題、行政への要望、意見など	9月7日(火) 午後1時30分～3時30分	市役所	秘書広報課 ☎62-8070
		9月14日(火) 午後1時30分～3時30分	飯岡支所	
		9月21日(火) 午後1時30分～3時30分	海上支所	
		9月28日(火) 午後1時30分～3時30分	干潟支所	
心配ごと相 談	家庭内の心配ごとなど	9月1日(水) 午前10時～午後3時	飯岡福祉センター	社会福祉協議会 飯岡本所 ☎57-5577 旭支所 ☎64-2570 海上支所 ☎55-5517 干潟支所 ☎68-1079
		9月8日(水) 午前10時～午後3時	青年の家2階	
		9月15日(水) 午前10時～午後3時	海上ふれあいサポートセンター	
		9月22日(水) 午前10時～午後3時	干潟支所	
女性のための健康相談	月経不順・更年期障害・ゆううつ・思春期の相談など	女性医師による面接相談 ※要電話予約 9月15日(水) 受付:午後1時30分～2時 電話相談(保健師など) 月～金曜日 午前9時～午後5時	八日市場地域保健センター	(相談・予約専門) 海匠健康福祉センター ☎0479-22-0235
育児相談	子育ての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後4時 土曜日 午前8時30分～正午	旭市子育て支援センター(中央第三保育所内)	旭市子育て支援センター ☎63-8005(中央第三保育所内)
家庭児童相談	不登校・児童虐待・児童養育問題など	月～金曜日 午前9時～午後4時	家庭児童相談室(子育て支援課内)	家庭児童相談室 ☎62-5362
教育相談(学校)	学校での教育についての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	海上支所2階	学校教育課 ☎55-5726
教育相談(家庭)	家庭教育・子育ての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	海上支所1階	生涯学習課 ☎55-5747
市民健康相談	生活習慣病をはじめ子どもからお年寄りまでの健康相談	月～金曜日 午前9時～午後4時	(電話受付)	旭市保健センター ☎63-8766 飯岡保健センター ☎57-3113
歯科相談	診察、歯磨き指導など	9月9日(木) 午前9時30分～ 受付:午前9時15分～10時30分	飯岡保健センター	飯岡保健センター ☎57-3113
福祉の総合相談	福祉(生活)全般にわたる相談	365日24時間 訪問相談も実施 夜間は電話転送にて対応	中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク	中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク ☎60-2578 FAX60-2579
権利擁護何でも相談	障害者や高齢者の権利擁護に関する相談	9月24日(金) 午後1時30分～4時 ※予約制	中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク	東総権利擁護ネットワーク・滑川 ☎090-7288-9270
介護相談	介護に関する相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	高齢者福祉課	旭市地域包括支援センター ☎62-5433
障害者差別相談	障害者差別に関する相談	月～金曜日 午前9時～午後5時	(電話受付)	海匠健康福祉センター ☎0479-22-0739
職業相談	職業相談、求人情報の提供など	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	地域職業相談室(青年の家1階)	地域職業相談室 ☎62-5359
消費生活相談	物品購入時のトラブル、多重債務の相談など	毎週月・火・木・金曜日 午前9時～午後4時 ※緊急の場合は随時受付	商工観光課(青年の家1階)	商工観光課 ☎62-8019
行政書士会	相続、遺言、許認可申請、農地転用など	9月18日(土) 午後1時～4時	青年の家2階	行政書士会東総支部・寺村 ☎63-7813
司法書士会	不動産登記、法律問題、多重債務の相談など	9月12日(日) 午後1時～5時 ※8日(水)までに電話予約	市民会館2階	司法書士加瀬事務所 ☎0479-73-2654
税理士会	相続、贈与、譲渡、税務書類の作成など	9月14日(火) 午前10時～午後3時 ※予約制(税理士に依頼していない人)	旭市商工会館1階	税理士会銚子支部 ☎0479-22-3901

いきいき旭・産業まつり2010 「米粉でひろがるおいしいお米レシピ」 コンテスト」参加者を募集

地元産のおいしい食材を使った料理コンテストを、「いきいき旭・産業まつり2010」の会場で開催します。今回のテーマ食材は「米粉」。あなたのアイデアと自慢の腕をふるった料理で応募してください。
日時／10月31日(日) 正午審査開始

審査会場／いきいき旭・産業まつり会場内
テーマ食材／米粉

※コンテスト当日に使用する米粉は、コンテスト事務局で用意します。そのほかの材料は、参加者で用意してください。
料理／米粉を必ず使用すること。
ジャンルは問いません。
出品数／原則1組1品
調理／当日調理会場で、10人前程度を作ります。



▲昨年の審査の様子

※各家庭で調理し、審査会場へ持ち込み可。
表彰／上位4人に賞状と副賞を贈呈

応募方法／住所、氏名、電話番号、料理名、材料、調理方法、セールスポイントを明記し、郵送または電子メール、ファクスで応募してください。応募多数の場合は、書類選考をします。
※料理試作用に米粉を用意します。
締め切り／10月15日(金)

〈応募・問い合わせ先〉

〒289-0592
旭市南堀之内10
農水産課農業推進班
☎ 68-11174
FAX 68-11198
✉ nosui@city.asahi.lg.jp

さくら台庭球場が

「フットサル」兼用に

9月1日から、干潟さくら台庭球場でフットサルができるようになりました(2面)。テニスコートのラインをそのまま利用し、移動式ゴールを設

置。正規のフットサルコートより若干小さめです。

※フットサル用のボールとシューズの貸し出しはありません。
使用時間／午前8時30分～午後9時(月曜日は休場)
使用料／一面当たり1時間300円(市内一般)
照明使用料／30分 300円(市内一般)

〈予約・問い合わせ先〉

旭市総合体育館
☎ 64-1101

秋の全国交通安全運動

「安心を光で届ける 反射材」

秋の全国交通安全運動が、高齢者の交通事故防止を運動の基本として、9月21日(火)から30日(木)までの10日間、全国一斉に行われます。

9月30日は、「交通事故死ゼロを目指す日」です。一人ひとりが、交通安全の意識を高め、悲惨な死亡事故をなくしましょう。

【運動の重点目標】

◇高齢者の交通事故防止

交通事故死者の約半数を占める高齢者に対し、自らの交通安全意識の高揚を図るとともに、運転者などに保護意識を醸成し、

交通事故を防止しましょう。

◇夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

視認性が低下し、重大事故が多発する夕暮れ時や夜間の交通事故を防止するため、明るい服装や反射材を身に付けてみましょう。

◇すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
シートベルトとチャイルドシートの着用効果を認識し、すべての席で正しく着用しましょう。

◇飲酒運転の根絶

飲酒運転は犯罪です。「飲んだら車を運転しない。運転する



▲フットサル場

人に飲ませない。飲んだ人に車を貸さない。飲んだ人の車に乗らない」を徹底しましょう。

〈問い合わせ先〉

総務課交通安全班
☎ 62-5835

犬猫の不妊・去勢手術

費用の一部を助成します

子犬・子猫が生まれたら困る人、生まれても育てられない人は、必ず犬、猫の不妊・去勢の手術をしましょう。

助成金額／5,000円(1匹)
助成対象／千葉県獣医師会の会員動物病院で年内に手術可能な犬、猫(約800匹)。

※応募多数のため、毎年抽選になつていきますので、1世帯当たり1匹のみで応募してください。市の補助金との重複受給はできません。

応募期間／9月20日(月)～26日(日)
応募方法／市環境課(市役所第2庁舎 ☎ 62-5329)にある、専用のがきで応募。

〈申し込み・問い合わせ先〉

〒260-0001
千葉市中央区都町4-63-13
(社)千葉県獣医師会
☎ 043-1232-6980

新着図書

市図書館 ☎62-2560

開館時間 火～金曜日
午前9時～午後6時
土・日曜日
午前9時～午後5時
休館日 9月9日(木)～16日(木)
21日(火)、23日(木・祝)
毎週月曜日

ホームページから本の検索ができます

※9月17日(金)からホームページがリニューアルされます。ホームページから予約や蔵書検索ができるので、利用してください。

<URL>
http://www.library-asahi-chiba.jp/

Dick up

「乙女の密告」

赤染晶子

京都の大学で「アンネの日記」を教材にドイツ語を学ぶ乙女たち。日本式の努力と根性を愛するパツハマン教授の下、スピーチコンテストに向け暗記に励んでいた。「1944年4月9日、日曜日の夜」の部分にこだわる教授。その意味するところは何か……。そんな中、教授に黒いうわさが流れる。

著者は6年前に文学界新人賞を受賞しデビュー。今回、この作品で第143回芥川賞を受賞。

○「暮しの手帖」とわたし

(大橋鎮子)

○山手線お江戸めぐり(安藤優一郎)

○動物園水族館ガイド関東周辺

見たい行きたい再発見

(東京地図出版)

○身近なクスリの効くしくみ

(枝川義邦)

○おひとりさま介護 (村田くみ)

○腐った翼 (森功)

○短歌の作り方、教えてください

(俵万智、一青窈)

○終わらざる夏 上・下 (浅田次郎)

○吸涙鬼 (市川拓司)

○一週間 (井上ひさし)

○西巷説百物語 (京極夏彦)

○写楽 閉じた国の幻 (島田荘司)

○祈る時はいつもひとり上・下

(白川道)

○三千枚の金貨上・下 (宮本輝)

○思い出コロッケ (諸田玲子)

○戦艦大和最後の証言 (久山忍)

カルチャーインフォメーション

東総文化会館

9月4日(土) 東宝公演「びっくり箱」

時間 開場17:00 開演17:30
入場 4,000円(全席指定)
出演 朝丘雪路、赤井英和、篠原ともえ、
仁支川峰子、ヒロシ
主催 旭市・旭市教育委員会
問 生涯学習課文化振興班 ☎55-5728

好評
発売中



●人生はびっくり箱。母と娘の愛情たっぷり、心温まる傑作喜劇です。

チケット発売所

三川屋駅前店・国道店、サンモールインフォメーション、東総文化会館、いいおかユートピアセンター、干潟公民館、生涯学習課(海上支所1F)

9月26日(日) 第5回あさひのまつり

時間 開場12:30 開演13:00
入場 無料(全席自由)
主催 旭市・旭市教育委員会、
あさひのまつり実行委員会
問 生涯学習課文化振興班 ☎55-5728



●地域に伝わるお囃子や神楽など郷土芸能の祭典です。

☆9月の休館日 6日、13日、21日、27日

海上公民館

9月11日(土) 絵本の読み聞かせ会

ボランティアによる絵本の読み聞かせ会を行います。

時間 14:00～14:30

子ども映画会

上映内容

- 三びきの子ぶた ●星のコスモス
- グリーンヴァレー物語 ポウさんの秋風
- たあ坊の竜宮星大探検

時間 14:30～15:30 入場 無料

主催・問 海上公民館 ☎55-2566

いいおかユートピアセンター

9月5日(日) めいぐるみ人形ミュージカル

「オズの魔法使い」・「とんちんかんちん一休さん」

時間 開場13:00 開演13:30 入場 無料

主催・問 いいおかユートピアセンター ☎57-6060

◆海上ふれあい館 (JR飯岡駅)

手芸同好会作品展『花とキルトとめいぐるみ』 9月1日(水)～15日(水)

林繁樹作品展 9月16日(木)～30日(木)

<共通事項>

時間 9:00～17:00(最終日は15:00まで)

休館日 月曜日・祝日 問 海上公民館 ☎55-2566

◆まちかどギャラリー「銀座」

土屋金司版画教室作品展 9月6日(月)～12日(日)

時間 10:00～17:00 問 土屋 ☎62-0211

雷大神御神幸祭写真展 9月14日(火)～19日(日)

時間 10:00～17:00(19日は16:00まで) 問 嶋田 ☎55-2451

フォト光彩写真展 9月20日(月・祝)～26日(日)

時間 10:00～17:00 問 西宮 ☎57-3507

ニューフォト東総写真展 9月27日(月)～10月3日(日)

時間 10:00～16:30 問 鍋木 ☎68-2308

※内容などは、主催者の都合により変更することがあります。

母と子の健康づくり

会場・問い合わせ先／飯岡保健センター（☎57-3113）

種 類	日 程	受付時間	対 象 ・ 内 容	
健康 診査	乳児健康診査	9月10日(金)	12:50~13:15 平成22年5月1日~15日生	
		9月17日(金)	12:50~13:15 平成22年5月16日~31日生	
	1歳6か月児健康診査	9月7日(火)	12:50~13:15 平成21年2月1日~15日生	
		9月22日(水)	12:50~13:15 平成21年2月16日~28日生	
	2歳児歯科健康診査	9月2日(木)	9:00~9:20 平成20年3月1日~15日生	
		9月16日(木)	9:00~9:20 平成20年3月16日~31日生	
3歳児健康診査	9月1日(水)	12:50~13:15 平成19年3月1日~15日生		
	9月15日(水)	12:50~13:15 平成19年3月16日~31日生		
相談	育児相談	9月13日(月) ※海上保健センター	9:00~10:00 乳幼児の食事、しつけ、言葉などに関する相談	
	ことばや発達の相談	9月6日(月)	9:30~14:30 ※予約制	・就学前の子ども言葉や発達について ・個別相談
		9月27日(月)		
歯科相談	9月9日(木)	9:15~10:30	歯科医師による診察と歯科衛生士の歯磨き指導	
教室	両親学級	9月3日(金) 第3回	9:00~9:15	・お産の経過とりハーサル ・おもちゃ作り ・先輩ママとの交流会など
		9月14日(火) 第4回	9:00~9:15	・妊婦体験 ・沐浴実習など
	子育て学級	9月3日(金) 第2回	9:15~9:30	育児の仲間づくり、情報交換の場 ・身体計測 ・事故防止について ・赤ちゃんとの遊び方など 対象：平成22年5月~6月生まれの第1子と希望者
	離乳食教室	9月24日(金)	13:00~13:20	平成22年4月生 内容：離乳食のすすめ方（講話・調理実習）

乳幼児予防接種

【集団接種】

会場・問い合わせ先／旭市保健センター（☎63-8766）

※日程は都合により変更になることがあります

種 別	会 場 ・ 日 程		受付時間	対 象 ・ 内 容
	旭市保健センター	海上保健センター		
BCG	9月27日(月)	9月9日(木)	13:15~13:45	生後3~6か月未満 ※期間が短いので最優先で受けましょう。
ポリオ	9月3日(金)	9月10日(金)	13:15~14:00	生後3~90か月（7歳半）未満
三種混合	9月15日(水)	9月1日(水)	13:15~14:00	生後3~90か月（7歳半）未満
		9月8日(水)		

【個別接種】会場／各指定医療機関 ★麻しん（はしか）排除を目標に国を挙げて対策強化中！

種 別	対 象
MR（麻しん・風しん混合）ワクチン （過去に麻しん・風しんにかかった人は相談してください）	対象：Ⅰ期 生後12~24か月未満 Ⅱ期 平成16年4月2日~平成17年4月1日生 【経過措置】（20年度から5年間の限定）・・・4月初めに全員に通知しました。 ・2回目の接種規定がなかった下記対象に今年度は実施します。 Ⅲ期 中学1年生（平成9年4月2日~平成10年4月1日生） Ⅳ期 高校3年相当年（平成4年4月2日~平成5年4月1日生） ※Ⅱ期と経過措置者は 急いで接種しましょう。 ※郵送された予診票に記入押印し、母子健康手帳と一緒に持参してください。 ※指定の予診票を持参しない場合は、任意（有料）接種となります。また予診票は原則として再発行しませんので、なくさないよう注意してください。
日本脳炎予防接種	対象：Ⅰ期 生後36~90か月未満 ※今年度満3歳を迎える者については、積極的勧奨をするよう変更になりましたので順次通知します。 ※希望者に新しいワクチンでの接種ができますので、問い合わせてください。

注意 ※母子健康手帳を忘れた場合は接種できません。また転入者などで通知の届かない人は、早めに連絡してください。

乳幼児の医療費を助成します

助成を受けるには、受給券が必要です。事前に旭市保健センターまたは飯岡保健センターで申請してください。

医療機関にかかるときは、保険証と受給券を必ず窓口に提示してください。

医療機関で受給券を提示しなかったとき、または受給券の使用できない医療機関（県外の医療機関など）にかかったときは、保険診療分の医療費について助成します。

くわしくは、問い合わせてください。

〈問い合わせ先〉健康管理課庶務企画班（☎63-8766）

献血に協力を！

期 日	9月26日(日)
場所・ 受付時間	●ショッピングセンターサンモール 10:00~11:45 13:00~15:45

問い合わせ先／健康管理課庶務企画班（☎63-8766）

※献血カードを持っている人は持参してください。



お知らせ

総合体育館
トレーニングルームが休室

「国民体育大会卓球競技会」の開催のため、トレーニングルームを休室します。

休室期間／9月21日(火)～10月6日(水)
※月決め会員の方は、休室分の日数を延長します。くわしくは、窓口にお問い合わせください。

問い合わせ先／総合体育館 (☎64-1101) ※月曜休館

あなたにもできる心肺蘇生法

日時／9月9日(木) 午後1時30分～
場所／旭中央病院1階総合受付前

内容／心肺蘇生法(成人・小児)の実演と講習、小児科医による相談、応急処置のパンフレット配布

参加費／無料 ※事前申し込み不要
問い合わせ先／旭中央病院救命救急センター外来 (☎62-6199)

草や木の枝が道路に出ていませんか

道路の見通しを悪くし、枯れ草などが火災の原因となることもあります。所有者は、生け垣や枝葉を刈り取って、道路に出さないように管理しましょう。

問い合わせ先／建設課管理班 (☎57-1191)

平成22年度
後期技能検定試験

等級／特級(該当職種)、1級、2級、3級(一部職種)、単一特級
職種／49職種53作業

受検資格／原則として各職種とも所定の実務経験が必要

受検手数料／実技16,500円、学科3,100円

受付期間／9月27日(月)～10月8日(金)
試験実施日程／11月29日(月)～平成23年2月20日(日)の間の指定する日

受け付け・問い合わせ先／千葉県職業能力開発協会技能検定課 (☎043-296-1150)

原因不明の症状で悩んでいる人へ
膠原病系難病無料相談

日時／9月22日(水) 午後1時30分～3時45分(予約制)

場所／海匠健康福祉センター

予約・問い合わせ先／海匠健康福祉センター (☎0479-22-0206)

市税の夜間納税窓口

日時／9月10日(金) 午後8時まで

場所／税務課、各支所税務課分室

問い合わせ先／税務課収税班 (☎62-5322)

今月の納期

- ◆固定資産税 第3期
- ◆国民健康保険税 第4期
- ◆介護保険料 第4期
- ◆後期高齢者医療保険料 第3期

納期限は9月30日(木)です

国民年金保険料は毎月納付です

健康メモ

出産後の体と心

女性にとって出産は、人生の大きなイベント。しかし、出産後は息つく間もなく育児が始まり、体も心も休まる暇がありません。

【出産後の体】

出産後6～8週間の間で、妊娠・出産によって変化した体が、妊娠前の状態に戻っていきます。授乳やオムツ交換など昼夜を問わず、やるこことがたくさんありますが、まず体をゆつくり休める必要があります。家のことも気になるでしょうが、赤ちゃんと一緒に横になることが重要です。家事は軽いことを出産後3週目くらいから始め、1か月健診で医師の許可が下りたら、徐々に妊娠前の生活に戻していくのが良いでしょう。

【出産後の心】

出産後はホルモンの変化によって気持ちが不安定になったり、育児などで疲れがたまったりして「マタニティーブルーズ」という状態になることがあります。出産後2日目～1週間ごろまでに起こる一過性の気分障害と体調の障害で病気ではありませんが、3、4人に1人の割合でかかります。

○どんな症状があるの？

疲れやすい、涙もろくなる(理由



もなく涙が出る)、不安になる、眠れない、頭痛など。

○マタニティーブルーズかな？ と思ったら

産婦さん(ママ)はまず、自分がつらいことを誰かに話して、抱え込まないようにしましょう。

周囲でサポートする人たち(パパや家族、友人)は、ママの話を否定せずに聞いてあげてください。数日で自然に治ることが多いですが、長引く場合は受診をお勧めします。

「おっぱい出てるの?」「赤ちゃん泣いてばかりいるけど大丈夫?」など、周囲の人たちが何気なく発した言葉が気に掛かり、傷つけてしまっていることがあります。出産後の心は、とてもデリケートなので「大変だね、手伝ってあげるよ」「よくやってるね」など、ママへのねぎらいの言葉を掛けてあげてください。

市では、新生児・産婦訪問を実施しています。訪問した際は、育児に関すること、体調や気分のことなどが気軽に相談してください。くわしくは健康管理課支援班(☎57-3113)へ。

〔健康管理課 保健師〕

秋のウォーキング講習会

日時／9月11日(土) 午前9時30分～正午

場所／東総運動場陸上競技場

定員／50人(申し込み順)

参加費／300円(テキスト代、保険料)

持ち物／運動ができる服装、運動靴、タオル、飲み物

申し込み・問い合わせ先／東総運動場管理事務所(☎68-1061)

お知らせ

歯周疾患検診実施中

口の中の健康チェックをしてみませんか。希望する人は早めに申し込んでください。

対象／今年40、50、60、70歳になる市民

実施期間／12月28日(火)まで

検診場所／市内指定歯科医院

内容／歯周病・虫歯などのチェック、歯磨き指導

費用／検診内容に含まれるものは無料

申し込み・問い合わせ先／健康管理課支援班(☎57-3113)

「千葉県林地開発行為等の適正化に関する条例」が施行されます

乱開発や無秩序な林地開発行為を防ぎ、森林の各種公益的機能が十分に生かされることを目的とした「千葉県林地開発行為等の適正化に関する条例」が10月1日(金)から施行されます。

これにより、林地開発行為を行う場合、各種手続きの義務化や条例義務違反者に対する措置命令などの処分規定が設けられました。

問い合わせ先／県農林水産部森林課(☎043-223-2955)、海匠農林振興センター企画振興課(☎62-0156)

ゆめ半島千葉国体

旭市卓球競技開催2010年9月30日まで

(基準日2010年9月1日)



〈13〉

市長 明智忠直



夏季観光と交流の郷

例年になく厳しい暑さが続いた今年の夏も、終わろうとしております。ビールなどの飲み物、電化製品、夏物衣料等々、経済効果も大いに上がったのではないかと思います。しかし何と云っても、海のレジャー、プールのにぎわいが、断然多かったのではないかと思います。今年の夏の催し物の入り込み者数は、あさひ砂の彫刻美術展に3万6000人、いいおかYOU・遊フェスティバル(花火大会、ビーチバレー、宝探し)に14万人、サマーフェスタin矢指ヶ浦に5、000人、七夕市民まつりに10万人、そして海水浴場は、7月ですでに昨シーズンを上回った来遊者があったようであります。こうして、大勢の人たちが夏のレジャーを通して旭の夏季観光を楽しんでいた。だいたいの柱である交流の郷づくりに大変な効果があったと思っております。一つ一つのイベントについても非常に特徴あるものとなっており、あさひ砂の彫刻美術展では、石川県、高知県からの友情出演も含めて、

素晴らしい展覧会となりました。特に、今年は、夜空に打ち上げられる花火を見に来ていた若いカップルが会場内の大きなスクリーンに映し出され、突然ビデオレターでプロポーズされるシーンや今まさにそれを見た二人の幸せそうな姿を会場へ映し出すその演出は、清涼感、幸福感、温もりを会場の全員に与えてくれたものでありました。全国でも数少ないこのイベント、ぜひ大きく育てていきたいものでもあります。いいおかYOU・遊フェスティバルの花火大会も旭の夏の風物詩として、全国規模となってきたもの1つであります。そして七夕市民まつり、今年は組織づくりも見直し、飾り付けや踊りなどへも一層力を入れていただいた。祭りをますます盛り上げていただきたいと思っております。子どものころの祭りの思い出は一生の宝であります。みんなで子どもたちに夢を与え続けていきたい。そう願っております。

水道メーターの交換に協力を

計量法により定められた使用期間(8年)が満了となる水道メーター(量水器)の交換を行います。該当する家庭や事業所などへ、市の「指定給水装置工事業者」が伺います(交換費用は無料です)。

対象地域／旭地域および飯岡地域

作業日／9月1日(水)～21日(火)

問い合わせ先／水道課工務班(☎63-8882)

薫蒸作業のため 旧宅の見学ができません

作業日／9月28日(火)～10月10日(日)

問い合わせ先／大原幽学記念館(☎68-4933) ※月曜休館

農振農用地除外申請は期限内に

農業振興地域内にある農用地を農用地以外の目的で使用する場合は、除外手続きが必要です。農地の転用を予定している人は事前に問い合わせてください。

申請期限／9月30日(木)

問い合わせ先／農水産課農業基盤整備班(☎68-1173)

申請期限は9月30日まで！ 子ども手当は早めに申請を

4月に送付した子ども手当での申請書をまだ提出していない人は、9月30日までに申請してください。
申請・問い合わせ先／子育て支援課(☎62-8012)

募集

米の力再発見！ 「米粉を使った料理教室」

<第1回>

日時／9月24日(金) 午前10時～午後2時

場所／いいおかユートピアセンター

<第2回>

日時／10月5日(火) 午前10時～午後2時

場所／萬歳地区多目的研修センター

<共通事項>

募集人数／各20人

内容／米粉を使ったレシピ

参加費／300円(材料費)

申込期間／9月1日(水)～10日(金)(土・日曜日を除く)

※申し込み多数の場合、抽選。

申し込み・問い合わせ先／農水産課
振興班(☎68-1175)



農業のスペシャリストを目指す 千葉県農業大学校学生(推薦入試)

募集人員／農学科約40人、研究科約10人

受験資格／農学科：高等学校を卒業した人、または平成23年3月卒業見込みの人で学校長の推薦がある人。
研究科：都道府県の農業大学校の農学科などを卒業した人、または平成23年3月に卒業見込みの人で学校長の推薦がある人。

選考日／10月27日(水)

場所／千葉県農業大学校

選考方法／書類審査、小論文、面接
願書受け付け／9月21日(火)～10月8日(金)

申し込み・問い合わせ先／千葉農業大学校(☎0475-52-5121)

県立旭高等技術専門校 平成23年度入校生(推薦入学)

募集科目／NC機械加工科(1年間)、
自動車整備科(2年間)

募集期間／9月27日(月)～10月8日(金)

選考日／10月18日(月)

問い合わせ先／県立旭高等技術専門校(☎62-2508)

車いす社交ダンス・ボランティア インストラクター養成講座

日時／9月19日(日) 午前9時～午後5時

場所／海匠ネットワーク

費用／3,000円(教材費、DVD)

※障害がある人は無料

持ち物／上履き、筆記用具

申し込み・問い合わせ先／車椅子レクダンス普及会・加瀬(☎62-2052)

旭市民チャリティーゴルフ大会

日時／10月20日(水) 午前8時スタート(受け付け：午前7時30分)

コース／東庄ゴルフ倶楽部

競技方法／18ホールストロークプレー(新ペリア方式)

参加資格／市内在住または在勤の
定員／160人(申し込み順)

参加費／4,000円(チャリティー、
賞品代などを含む)

プレー代／10,700円(キャディ代込み)、
8,200円(セルフ)

申し込み／参加費を添えて9月30日(木)までに、旭市ゴルフ協会事務局(☎62-2101・東洋ゴルフ内)へ。

催し物

マニア必見 航空ジャンク市

航空部品やエアライングッズなどを格安で販売します。

日時／9月11日(土)、12日(日) 午前10時～午後5時(12日は午後4時まで)

会場／航空科学博物館1階多目的ホール

問い合わせ先／航空科学博物館(☎78-0557)

企画展「協同の源流を訪ねて ～幽学の先祖株組合とその遺伝子～」

期間／9月14日(火)～12月19日(日)

会場／大原幽学記念館展示室

入館料／300円

問い合わせ先／大原幽学記念館(☎68-4933) ※月曜休館。8月20日からエレベーターの使用が開始され、2階の展示室への利用が便利になりました。

旭中央病院附属看護専門学校 彩花祭(学校祭)

テーマ／「DREAM」

<講演会>

日時／9月10日(金) 午後1時30分～

会場／旭中央病院3号館5階大講堂

テーマ／「夢と…身体と…想像力」

講師／服部宣子さん(パントマイム
研究者)

<校内公開>

日時／9月11日(土) 午前9時30分～
午後2時

場所／旭中央病院附属看護専門学校

内容／軽食、フリーマーケット、華道、マッサージ、血圧測定、ゲームなど

問い合わせ先／旭中央病院附属看護
専門学校(☎63-8111内線7705)

県立東部図書館 「名作映画鑑賞会」

日時／9月18日(土) 午後1時30分上
映開始

会場／東部図書館3階研修室

<内容>

「^{むかり}殞の森」(2007年、日本、98分)

定員／60人 ※入場無料

申し込み・問い合わせ先／県立東部
図書館(☎62-7070)

錦織健 テノールリサイタル

日時／9月18日(土) 午後2時開演

会場／東総文化会館大ホール

入場／3,000円(学生は2,000円)

※全席指定

問い合わせ先／東総文化会館(☎64-2001)

佐原混声合唱団30周年記念演奏会

日時／9月26日(日) 午後2時

会場／香取市佐原文化会館

入場料／無料

問い合わせ先／小山(☎0478-54-0671)

すこやかちゃん



ひろと
大翔ちゃん(平成21年5月3日生)
両親=高蝶智之・恵里子さん〔琴田〕
「車に乗ってとてもご機嫌♡
毎日元気に遊んでいます！」



えいと
瑛士ちゃん(平成21年2月10日生)
両親=飯倉由行・裕子さん〔新町〕
「ぼくは外で遊ぶのが大好き！
サッカーボールをけるのが得意だよ」



ひなた みずき
陽詩ちゃん・瑞樹ちゃん
(平成21年8月6日生・平成19年3月21日生)
両親=平野秀樹・仁美さん〔江ヶ崎〕
「2人の笑顔にいつも癒されます。
これからも兄弟仲良く、笑顔でね」

すこやかちゃんを募集しています

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595旭市二の1920・☎62-8070)へ。
対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課にあります。



ふるさとの自然

人の近くでたくましく生きる ムクドリ

6

夏の夕暮れ時、小鳥の大群が空を通過していきます。ねぐらに帰るムクドリの群れです。時には数百羽が電線や樹木にずらりと止まり、ジージーと騒々しく鳴き交わっています。

○最もよく見掛ける鳥

ムクドリはスズメより2回りほど大きい鳥で、体の色は全体に黒っぽく、足とくちばしはオレンジ色で、飛んだときに白い腰が目立ちます。市内では全域で1年中普通に見られます。

○巣穴をめぐる争い

夏から冬にかけては群れで暮らすムクドリですが、子育ての時期はつがいです。巣は太い木の幹に空いた「うろ」や、建物のすき間、戸袋などに作ります。巣作りに適した木の「うろ」は限られているので、何つがいものムクドリが1つの「うろ」をめぐる争い、大騒ぎしていることがあります。近ごろは建物のすき間も少なく住宅難のようです。

○人間の暮らしを利用

ムクドリは田畑や芝生などの土の中に住むミミズや昆虫などを食べます。地上に降りて歩きながら、くちばしで上手に掘り出します。果実も好物で、庭のカキの実が甘くなると群れでやってきてきれいに食べてしまいます。住まいも餌も、人間をうまく利用しています。

○千羽に一羽毒がある……？

江戸時代初期の土佐藩の家老で学者の野中兼山は、「領民に「ムクドリは千羽に一羽毒がある」と言ったそうです。田畑の害虫を食べるムクドリは益鳥なので、保護しようとしたのでしょう。しかし、近年は数が増え過ぎて果樹などを食い荒らす害が目立つようになり、狩猟鳥に加えられています。

(齋藤敏一)



暮らしのカレンダー

- 11日(土) 中学校体育祭(一中・二中・海上中・飯岡中・干潟中)
- 18日(土) 小学校運動会(富浦小を除く) ※琴田小・中和小・萬歳小・古城小は、地区体育祭と合同開催。
- 20日(月) 敬老の日・敬老大会
- 23日(木) 秋分の日
- 25日(土) 富浦小運動会
- 26日(日) 秋のゴミゼロ運動、あさひのまつり
- 30日(木) ゆめ半島千葉国体卓球競技会(～10月4日(月))

編集後記

夏、多くの華やかなイベントが町に活気をくれました。紙面には登場しませんでした。たが、市内の多くの地区では、今年も祇園といわれる昔ながらのお祭りが行われました。おはよしの音色と威勢の良いみこしの掛け声が人を誘い、みんなで町内を練り歩きます。「今年も、あそこのおばあちゃんには元気だな」「この若夫婦には子どもが生まれたんだ」普段あまり会話を交わさなくても、みんなが自然に顔を合わせ、人と人をつなぎます。ずっと続いて欲しいお祭りです。(ま)